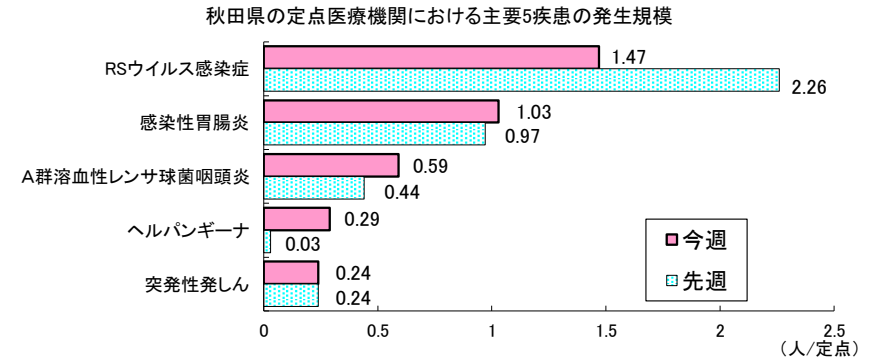




【第30週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

- RSウイルス感染症は、県全体で35%減少しています。保健所別では、由利本荘、湯沢で同規模、秋田市、大館、北秋田、能代、秋田中央、大仙、横手で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、大仙で増加、秋田市、大館、横手で同規模、能代、秋田中央、湯沢で減少しています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で1.3倍に増加しています。保健所別では、秋田市、横手、湯沢で増加、大館で同規模、秋田中央、由利本荘、大仙で減少しています。



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

(人/定点)

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減	第29週	第30週	増減			
RSウイルス感染症	2.26	1.47	↘	0.86	0.71	↘	5.50	2.50	↘	1.50	0.50	↘	1.33	1.00	↘	0.75			0.50	0.50		2.00	1.00	↘	8.33	7.00	↘	1.33	1.33	
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.06	0.03	↘	0.14	0.14		0.25		↘																					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.44	0.59	↗		0.29	↗	0.75	0.75								0.50	0.25	↘	0.75	0.50	↘	1.00	0.75	↘	1.00	2.33	↗		0.67	↗
感染性胃腸炎	0.97	1.03	↗	1.14	1.14		0.75	0.75					1.67	1.00	↘	2.75	2.25	↘				0.50	2.50	↗	0.33	0.33		1.00	0.33	↘
水痘	0.06	0.09	↗					0.25	↗								0.25	↗		0.25	↗	0.25	0.25		0.33		↘			
手足口病	0.06	0.03	↘	0.14		↘													0.25	0.25										
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.24	0.24		0.29	0.43	↗	1.00	0.75	↘											0.25	↗		0.25	↗	0.33		↘	0.33		↘
ヘルパンギーナ	0.03	0.29	↗																0.25	2.50	↗									
流行性耳下腺炎	0.03	0.09	↗																	0.50	↗	0.25	0.25							
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*		
流行性角結膜炎		0.14	↗							*	*		*	*		*	*							1.00	↗		*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。  
「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類の結核が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
・三類の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
・四類のレジオネラ症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
・五類の梅毒が能代保健所管内から2人、由利本荘保健所管内から1人、報告されました。
・新型コロナウイルス感染症が秋田市保健所管内から13人、大館保健所管内から3人、由利本荘保健所管内から1人、大仙保健所管内から6人、湯沢保健所管内から5人、報告されました。

<全数把握疾患> (人)

Table with 4 columns: 類型, 疾患名, 1週-29週 (全国, 秋田), 30週 (秋田). Lists various infectious diseases and their counts.

Main table with 4 columns: 類型, 疾患名, 1週-29週 (全国, 秋田), 30週 (秋田). Lists a wide range of infectious diseases and their counts.

\* 新型コロナウイルス感染症

トピック

<ヘルパンギーナに注意しましょう>

ヘルパンギーナは夏かぜの代表的な疾患で、例年7月~9月に患者報告数が増加します(図)。秋田県の第29週における定点あたりの患者数は0.03、第30週は0.29と増加の兆しがみられています。今後の発生動向にご注意ください。

■病原体・感染経路

主な病原体は、エンテロウイルス属のA群コクサッキーウイルスです。感染経路は、咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことで感染する「飛沫感染」や、唾液や便に排出されたウイルスが手指を介して鼻や口に付着して感染する「接触感染」です。エンテロウイルスには多くの型があるため、感染を繰り返す場合があります。

■症状

患者の90%以上は、5歳以下の乳幼児です。突然の発熱とともにのどに痛みや粘膜の発赤がみられます。また、口腔内に小さな水疱が現れ、それが破れて潰瘍となり痛みを伴います。発熱時に熱性けいれんを伴ったり、口腔内の痛みのため飲食・哺乳が困難となり、脱水症状などを起こすこともあります。通常、数日で軽快しますが、まれに無菌性髄膜炎や心筋炎を合併することがあるため、早めに医療機関を受診しましょう。

■予防

予防対策としては、手洗いが大切です。便へのウイルスの排出は回復後も2~4週間続きますので、患児のおむつを替えた後はよく手を洗いましょう。また、栄養バランスのよい食事、十分な睡眠など、日常生活における体調管理も重要です。

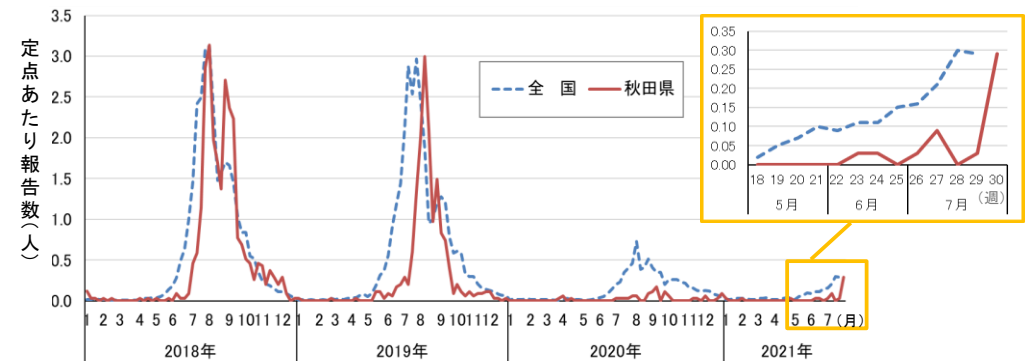


図 ヘルパンギーナの定点あたりの患者報告数



RSウイルス感染症情報

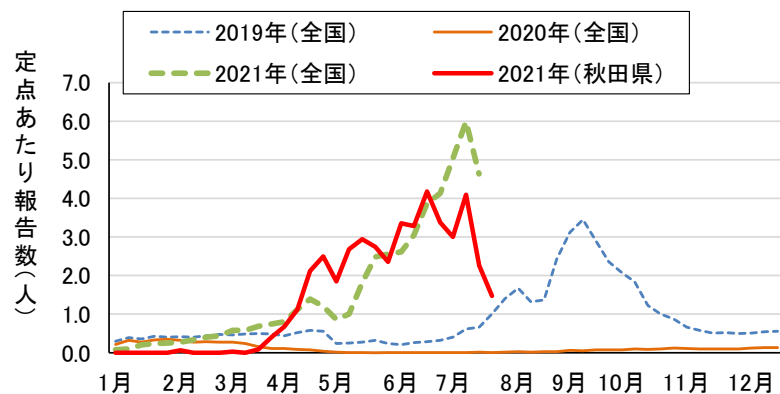


図1 RSウイルス感染症の定点あたり報告数の推移

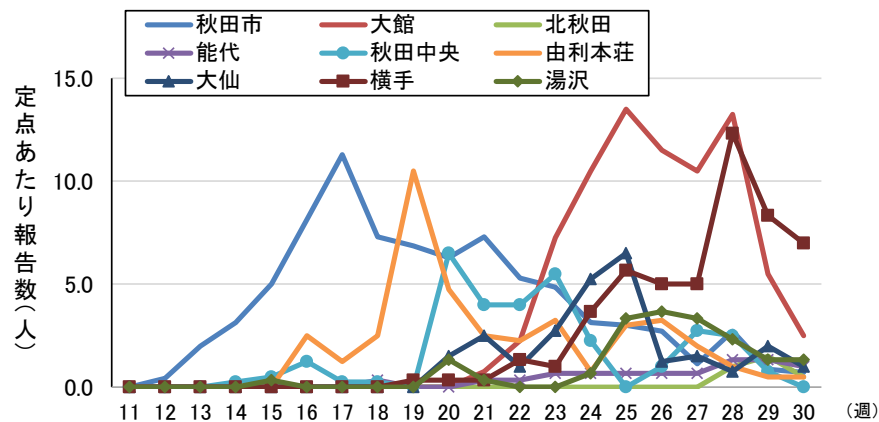


図2 RSウイルス感染症の保健所別定点あたり報告数(2021年)

感染症の集団発生報告

RSウイルス感染症集団発生報告が8件ありました。

所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
			利用者(園児等)	職員	計		
横手市	ぽかぽか西風苑	7/26	8名のうち 6名	7名のうち 0名	6名	7/17 ~ 7/26	発熱、咳
横手市	にしの杜保育園	7/26	64名のうち 22名	13名のうち 0名	22名	7/21 ~ 7/26	発熱、咳
小坂町	小坂マリア園	7/27	89名のうち 11名	24名のうち 0名	11名	7/19 ~ 7/27	発熱、咳、 鼻汁
横手市	ますだ保育園	7/27	97名のうち 13名	29名のうち 0名	13名	7/16 ~ 7/27	発熱、咳
横手市	川西保育園	7/27	45名のうち 14名	14名のうち 0名	14名	7/19 ~ 7/27	発熱、咳
仙北市	にこにここども園	7/28	75名のうち 19名	30名のうち 0名	19名	6/30 ~ 7/28	発熱、咳
大仙市	かえで保育園大曲	7/28	37名のうち 12名	19名のうち 0名	12名	7/9 ~ 7/28	発熱、咳
横手市	十文字保育園	7/28	124名のうち 13名	30名のうち 0名	13名	7/26 ~ 7/28	発熱、咳

かぜ様症状の集団発生報告が1件ありました。

所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
			園児、入所者等	職員	計		
大仙市	はなだて保育園	7/30	114名のうち 24名	24名のうち 0名	24名	7/14 ~ 7/30	発熱、咳、 鼻汁



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		